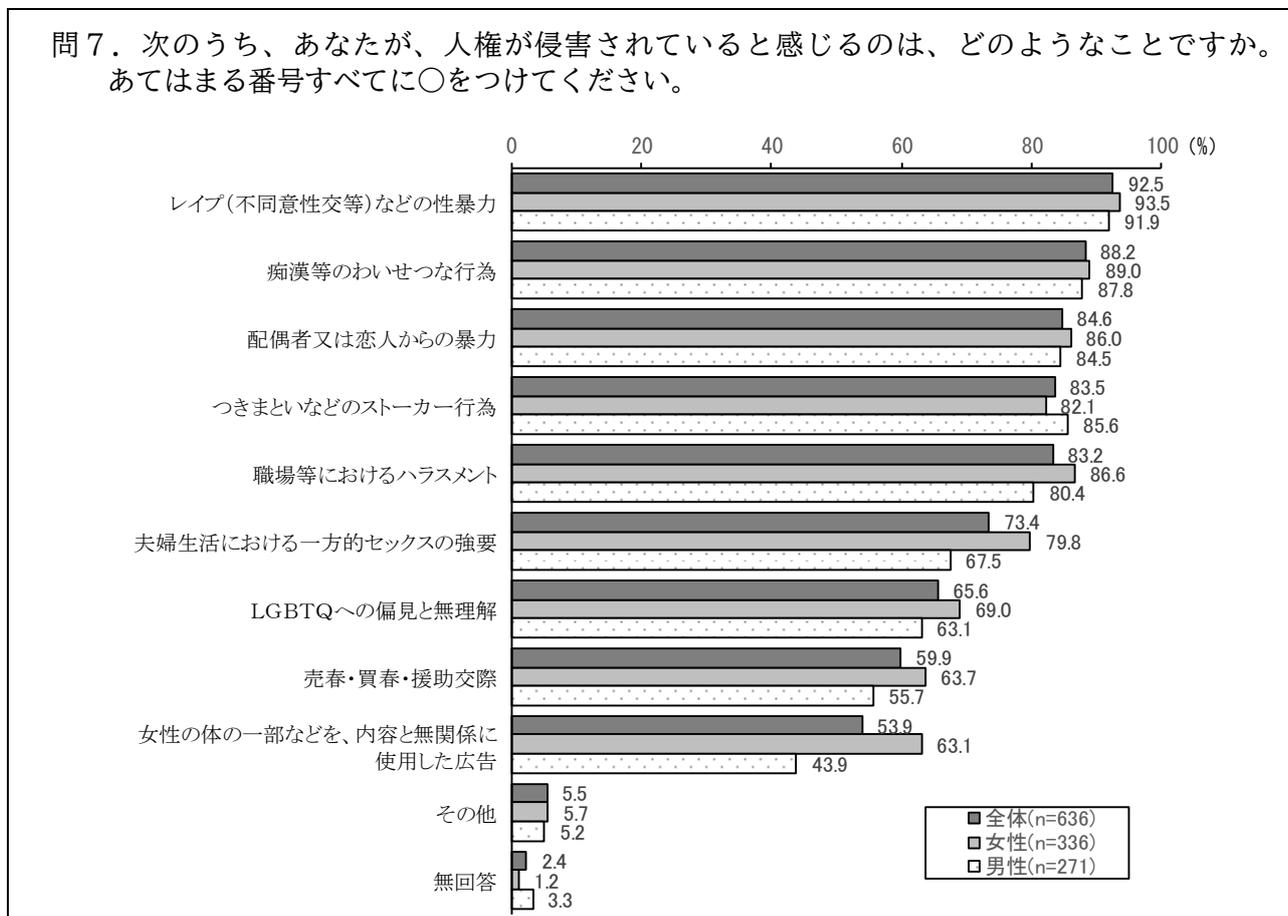


4. 人権について

(1) 人権が侵害されていると感じること



人権侵害としての認知割合が高い項目は、「レイプ」、「痴漢等のわいせつな行為」、「配偶者又は恋人からの暴力」、「つきまといなどのストーカー行為」、「職場等におけるハラスメント」で、いずれも8割を超えている。

性別にみると、女性が男性よりも「女性の体の一部などを、内容と無関係に使用した広告」で19.2ポイント、「夫婦生活における一方的セックスの強要」で12.3ポイント、「売春・買春・援助交際」で8.0ポイント、それぞれ高くなっている。

調査の結果／4. 人権について

(1) 人権が侵害されていると感じること

【性別・前回調査（令和元年）との比較】

前回調査と比較すると、「夫婦生活における一方的セックスの強要」で13.1ポイント、「女性の体の一部などを、内容と無関係に使用した広告」で13.0ポイント、「LGBTQへの偏見と無理解」で11.8ポイント、それぞれ高くなっている。

